

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 21 日作成)

小委員会名	建築生産小委員会	主 査 名：戸倉健太郎 就任年月：2011 年 5 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：石坂公一 主 査 名：
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築生産に関する技術・技能、制度上の諸問題を広く研究・議論する ・ 建築生産シンポジウム、建築生産セミナー等開催の企画・運営 ・ 今年度活動計画 7 月 建築生産シンポジウム開催 11 月 建築生産セミナー開催・ 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 戸倉健太郎 (主査、三井住友建設)、浦江真人 (東洋大学)、吉田敏 (産業技術大学院大学)、姉崎哲朗 (大林組)、安藤正雄 (千葉大学)、金森茂 (大京アステージ)、蟹澤宏剛 (芝浦工業大学)、嘉納成男 (早稲田大学)、斎藤隆司 (日本郵政)、佐々木晴夫 (大成建設)、曾我行雄 (フジタ)、多葉井宏 (竹中工務店)、平沢岳人 (千葉大学)、平野吉信 (広島大学)、古阪秀三 (京都大学)、持田泰秀 (立命館大学)、山越広志 (鹿島建設)、山崎雄介 (清水建設)、山本英雄 (大成建設)、吾川正明 (京都大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	建築技術調査WG：建築生産の最新技術に関する情報収集、分析を行い、小委員会のテーマに反映させることを目的として設置。	
2013 年度予算	50,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/keizai/seisan/

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. 第 29 回建築生産シンポジウム (7/25、26 建築会館ホール) 参加者数 80 名 (資料名)「第 29 回建築生産シンポジウム論文集」 2. 2013 年度建築生産セミナー「こわす」技術と「のこす」技術ーストックとスクラップの境界の多様化ー (11/13 建築会館会議室) 参加者数 46 名 (資料名) 2013 年度建築生産セミナー「こわす」技術と「のこす」技術ーストックとスクラップの境界の多様化ー
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築生産シンポジウム：建築生産の様々な分野の研究者・実務者からの最新の研究成果、事例報告の発表を通じて情報交換、意見交換を行った。「建設業のこれからを考えるー変化への対応と活性化のヒントー」と題し特別セッションを設け、建設業に起こっている変化や魅力あるものとするための最新の取組みを紹介した。 2. 建築生産セミナー：建物を「こわす」技術と「のこす」ための技術を事例を通して対比的に報告していただき、建物の社会的価値と運命の多様化について考える場を提供することが出来た。
委員会活動の問題点・課題	1. 催し物の企画・運営以外の委員会内部での研究活動の充実を図りたい。